～　平常時と洪水時の鳴子ダムの状況写真　～

平　常　時	洪　水　時
平成18年11月1日	平成18年12月27～28日





鳴子ダムの流入部（轟えん堤）地点

えん堤の落差がなくなるほど増水して流入する川の状況





鳴子ダムの流入部（貯砂ダム）地点

ダム流入における最大流量は、台風期をのぞき過去最大の出水規模となりました。





鳴子ダム堤体地点より貯水池上流方向

ダム最大流入時には、その９６％をダムで貯留しました。
ダムで貯留した総貯留量は、約１，７００万m3です。
そのためダム水位は約１２　m上昇。（写真の赤丸を比較参照）

～洪水時の花山ダムと上下流の状況写真～



平成18年12月27日：
洪水時に花山ダムに流入する川の状況
（花山ダム上流約4．2km地点）

上流から川幅いっぱいに濁流が流れてきています。



平成18年12月28日：
洪水後の花山ダムの状況。
（1日経過後）

ダムの水位は洪水前と比べて**約7m**上昇しました。

（濁った水はまだダムまで到達していません。）



平成18年12月27日：
洪水時の下流地点の状況。
（ダム下流約2．4km地点）

上流と比べて流れが穏やかです。

（多少水が濁っていますがダムで貯めているため普段とあまり変わりがない流れでした。）